

土砂災害対策推進計画2025(原案)に関する意見概要、意見に対する考え方

番号	意見に係る 計画(原案) 該当ページ	提出意見概要	意見内容(要旨)	意見に対する考え方	修正箇所の有無
			意見内容(要旨)		
1	14	土砂災害警戒区域等を周知する標識の設置	優先度が高い900箇所に標識を設置したとのことですが、想定外の事が起こりやすく、線状降水帯が発生して人的被害も発生する可能性は大いにあると思うので、より多くの標識の設置が望まれると思います。	住民への土砂災害警戒区域等の認知度を向上するため、引き続き、優先度の高い区域から順次標識を設置し、危険の周知に努めてまいります。	無
2	22	土砂災害時の避難の遅れ	子どもの頃から主体的に避難する力を育む防災教育が特に必要で難しい問題だが、教育による意識改革で「自らの命は自らが守る」意識の醸成が必要。	ご意見のとおり、子どもの頃からの教育による防災意識の醸成が重要であると認識しており、子どもたちの主体的に避難する力を育むよう防災教材の作成・普及等により、学校現場での防災教育の支援に取り組んでまいります。	無
3	39	計画の実現に向けて指標による進捗管理	土砂災害対策推進計画に基づく要対策箇所の整備率(R16年度末:100%)、土砂災害警戒区域等の3巡目見直し(R11年度末:27市町村)、主体的に避難する力を育むための防災教育の支援(R16年度末:35市町村)の目標はゼロからの出発なので、そうとうの覚悟でやらないと実現しないと思うので、具体策きめ細かくやるべき。	計画で示した目標の実現に向け、個々の課題に向き合い、進捗管理をしっかりと行いながら取り組んでまいります。	無